

今冬どりの最有力株! 品質にこだわる市場が絶賛! 厳寒期どり中晩生種

新発売

舞みどり キャベツ

～茨城県西地区推奨収穫期～



茨城県古河市は群馬県や長野県など、冷涼地の出荷が終わる10月から出荷を始める寒玉キャベツの主産地です(栽培面積約1,600ha)。2012年例年よりも早い寒波の影響で冬どりキャベツの品質低下が顕著でした。しかしながら「舞みどり」はこの低温条件をものともせず最高の品質に仕上がりに、高い評価をいただきました。今回は「舞みどり」の販売にあたって共同で普及展開していただきました諸川青果株式会社様との取り組みについてご紹介します。



◀球色鮮やかで寒害の発生も軽微
2013年1月17日調査(茨城県結城市)

今年の冬どりキャベツは「舞みどり」が最有力!



▲「舞みどり」の出来に大満足の片野課長と片野課長のご両親



「舞みどり」 他社A品種

▲「舞みどり」は低温でもしっかりと結球するのでぶか玉の発生が少ない

諸川青果株式会社の片野課長は同地で栽培が盛んなキャベツ、グリーンボール、とうもろこしなどの主要品目を担当しています。

多忙な業務をこなす一方、栽培現場を定期的に訪問して生産者のみなさんと生育状況の確認や情報交換を行っています。

「舞みどり」は低温結球性の高さに魅力を感じ、生産者のみなさんに紹介していただきました。現在1～3月どりで栽培されている「他社品種A」は切ってみると、結球不足でぶか玉が多いのが悩みで「舞みどり」に対する期待は大きいものでした。

「舞みどり」は片野課長のご実家でも栽培して3月に入ってすぐ収穫を始めました。

球締りがよく、球色はとても鮮やかで尻部まで色つきがよいキャベツに仕上がりました。

厳寒期のキャベツとして品質に申し分なく、「舞みどり」は今シーズンもっとも有望な品種との評価をいただきました。



▲球色、形状も高評価!
2013年3月4日調査(茨城県結城市)

活気あふれる産地市場・諸川青果株式会社



諸川青果株式会社は全国有数の野菜産地である古河市に位置し、多種多様な品目を全国各地に供給する産地市場です。生産者との結びつきを大切に考え、積極的に産地振興に取り組む姿勢がとても印象的です。また、地域活動として地元小学校で食育活動を実施したり、毎月発行している「もろちよ新聞」で市場ならではの情報を発信したりと新しい活動に精力的に取り組む、活気あふれる市場です。